

2 | 教育普及活動

1. 講座・ワークショップなど

美術講演会(会場:講堂等)

企画展や美術館に関わる講演会や外部講師による美術についての講演会

(単位:人)

期日	演題	内容	講演者	人数
7/9(土) 13:30~15:00	北海道立近代美術館コレクション ゆるり日本画 絵の中の旅 「北の日本画めぐり旅」	山口蓬春、岩橋英遠、片岡球子など北海道出身の日本画家たちを、地区別にわけて紹介。それぞれの作家の特徴や出品作のみどころについて講演した。	斉藤 千鶴子 (北海道立近代美術館主任学芸員)	60
9/16(金) 14:00~15:00	土屋禮一×加納高等学校美術科 特別授業	日本画家の土屋禮一氏が、加納高等学校美術科の生徒を対象に将来へのビジョンや作家としての考え方などをキャリア教育の視点から講演した。	土屋 禮一 (日本画家)	193
9/18(日) 14:00~15:00	フランスの風景 樹をめぐる物語 樹×アートまるケット 「このきなんのき？」	庭園で同時期に開催中のアートまるケットとの関連企画。森林文化アカデミー准教授のゲスト出演による講演及び鑑賞会。樹木専門家の視点からの作品鑑賞として、樹木が描かれている情景から植生を推測したり、現物と描写表現とを比較した。	柳沢 直 (岐阜県立森林文化アカデミー准教授) 松岡 未紗 (担当学芸員、聞き手)	45
10/9(日) 15:00~16:00	フランスの風景 樹をめぐる物語 樹×没後100周年記念 オディロン・ルドン展 「ルドンと樹」	ルドンのドローイング、版画、油彩における樹木の描写方法やルドンが遺した言葉から、ルドンの「樹木」表現における特徴や意味を読み解いた。	松岡 未紗 (担当学芸員)	54
11/5(土) 13:30~15:00	ジャパン・ビューティー 「これが私の生きる道ー 女性画家と美人画」	出品作家の内、約2割を女性画家が占めることから、上村松園、池田蕉園、島成園ら京都、東京、大阪の女性画家を中心に、当時の時代制約の中で、彼女らがどのように生き、画風を模索、確立したかについて語った。	小川 知子 (大阪新美術館建設準備室研究副主幹)	45
11/27(日) 14:00~14:45	ジャパン・ビューティー コレクターズトーク 「大正時代の異色画家たち」	浮世絵コレクターで知られる中右瑛氏が展示室内にて大正時代の美人画について語った。	中右 瑛 (コレクター)	54
合 計				451

美術講座(会場:講堂等)

企画展について、担当学芸員や関係者が紹介をする。

(単位:人)

期日	演題	内容	担当者	人数
7/24(日) 13:30~15:00	北海道立近代美術館コレクション ゆるり日本画 絵の中の旅 「ゆるり日本画 旅ガイドー岐阜の 画家、道産子の画家」	北海道立近代美術館コレクションの解説とあわせて、岐阜県ゆかりの日本画家の内、川合玉堂、加藤栄三・東一らの北海道に関わる逸話を紹介した。	青山 訓子(担当学芸員)	32
11/26(土) 13:30~15:00	ジャパン・ビューティー 「描かれた日本美人の”ヒミツ」	時代によって異なる「美人」について、近世の風俗画をふまえ、近代の画家が女性像に託した価値観、およびポスターなどの広告における女性の描かれ方について語った。	芝 涼香(担当学芸員)	35
合 計				67

作品鑑賞会(会場:展示室)

企画展の展示会場で、担当学芸員が、作品解説やギャラリートークを行う。作品を前にし、参加者と学芸員がやりとりしながら鑑賞することでより深く作品について理解する。

(単位:人)

期日	時間	展覧会	内容	担当者	参加人数
7/15(金)	18:30~19:30	北海道立近代美術館コレクション ゆるり日本画 絵の中の旅	「日本画旅ガイド じっくりコース」	青山 訓子 (担当学芸員)	26
7/22(金)	14:00~14:30	北海道立近代美術館コレクション ゆるり日本画 絵の中の旅	「日本画旅ガイド お気軽コース」	青山 訓子 (担当学芸員)	19
7/29(金)	14:00~14:30	北海道立近代美術館コレクション ゆるり日本画 絵の中の旅	「日本画旅ガイド お気軽コース」	青山 訓子 (担当学芸員)	10
8/5(金)	14:00~14:30	北海道立近代美術館コレクション ゆるり日本画 絵の中の旅	「日本画旅ガイド お気軽コース」	青山 訓子 (担当学芸員)	21
8/12(金)	14:00~14:30	北海道立近代美術館コレクション ゆるり日本画 絵の中の旅	「日本画旅ガイド お気軽コース」	青山 訓子 (担当学芸員)	15
8/19(金)	18:30~19:30	北海道立近代美術館コレクション ゆるり日本画 絵の中の旅	「日本画旅ガイド じっくりコース」	青山 訓子 (担当学芸員)	30
9/16(金)	19:00~19:30	フランスの風景 樹をめぐる物語	ギャラリートーク	松岡 未紗 (担当学芸員)	45
10/10(月・祝)	14:00~15:00	フランスの風景 樹をめぐる物語	森林文化アカデミー教授のゲスト 出演による講演及びギャラリートーク	松井 勅尚 (岐阜県立森林文化 アカデミー教授) 松岡 未紗 (企画展担当学芸員、 聞き手)	74
10/21(金)	18:30~19:30	ナンヤローネNo.1	夜間作品鑑賞会	廣江 泰孝 (担当学芸員)	5
11/12(土)	14:30~15:30	ジャパン・ビューティー -描かれた日本美人-	ナンヤローネアートツアー後の 作品解説	芝 涼香 (担当学芸員)	10
11/18(金)	18:30~19:30	ジャパン・ビューティー -描かれた日本美人-	夜間作品鑑賞会	芝 涼香 (担当学芸員)	20
1/20(金)	18:30~19:30	つながる ひろがる はんが の みりよく 岐阜の版画	夜間作品鑑賞会	村瀬 範弘 (担当職員) 福井 清治 (担当職員)	7
2/17(金)	18:30~19:30	つながる ひろがる はんが の みりよく 岐阜の版画	夜間作品鑑賞会	村瀬 範弘 (担当職員) 福井 清治 (担当職員)	6
合 計					214

ナンヤローネ ワークショップ

会場:多目的ホール、庭園等

対象:すべての方

担当:教育普及係

特徴:所蔵品、企画展、庭園、ショップなど美術館のすべてのものを対象に、気軽にアートを楽しむことをねらったワークショップである。美術館を様々な視点から、より深く、広く体感できる。すべての人を対象に実施し、いつでも参加できるのも特徴である。時として県内の施設と連携した企画も行う。

(単位:人)

期日	時間	催し物名	会場	概要	参加人数
4/2 (土)	10:30~12:00	WORK SPACE・SHOW ROOMづくり 《Such Such Such》体験	美術館ホール、 展示室	アートコミュニケーション作品《Such Such Such》で使用するWORK SPACEとSHOW ROOMをスタッフと参加者たちで制作した。その後、それらを使って《Such Such Such》を体験した。	135
	13:00~15:00				
4/3 (日)	10:30~12:00				
	13:00~15:00				
5/3 (火・祝)	10:30~12:00	ケンピの森ってナンヤローネ	庭園、正面玄関	豊かな種類の美術館の木々の名前を調べ、お気に入りの木に架けるためのネームプレートを制作した。	80
	13:00~15:00				
5/4 (水・祝)	10:30~12:00				
	13:00~15:00				
6/5 (日)	10:30~12:00	石の向くまま 気の向くまま	庭園、 多目的ホール	ルドン作品の色調をヒントに、石にクレヨンで彩色した。それらを庭園のお気に入りの場所に置いて、風景と共に楽しんだ。	132
	13:00~15:00				
7/3 (日)	10:30~12:00	美術館に棲む魚	多目的ホール、 庭園	世界淡水魚園水族館 アクア・トト ぎふとの連携企画。アクア・トトのスタッフと共に美術館の人工池に棲む魚を調査し、マップとしてまとめた。	52
	13:00~15:00				
8/6 (土)	10:30~12:00	ふわふわコットン	ぎふ清流文化プラザ	岐阜県教育文化財団の主催する「tomoniつながる和綿プロジェクト」との連携企画。収穫された和綿を雲に見立て、様々な形の雲を表現した。	46
	13:00~15:00				
9/4 (日)	10:30~12:00	樹をめぐってタノシモーネ 木・木トーク&葉・葉アート	庭園、 多目的ホール、 実習棟	岐阜県立森林文化アカデミーより講師を招き、美術館の木々について学んだ後に画用紙で葉をつくり、「樹をめぐる物語」展看板周辺を飾った。	38
	13:00~15:00				
10/9 (日)	10:30~12:00	ナンヤローネ ワークショップ inGIFUアートWEEK	アクティブG	アクリルオブジェ、スポンジアニマル、封筒アート、Re:スタンプバッジの4種類のワークショップと、ルドンスタンプラリーを行った。	106
10/10 (月・祝)	13:00~15:00			アクリルオブジェ、スポンジアニマル、封筒アートの3種類のワークショップと、ルドンスタンプラリーを行った。	
11/3 (木・祝)	10:30~12:00	野外彫刻ってナンヤローネ	庭園	庭園の野外彫刻を参加者と共にメンテナンスし、その彫刻について担当学芸員の解説を行った。	19
	13:00~15:00				
12/18 (日)	10:30~12:00	ナンヤローネNo.2 ナンヤローネSHOP	ロビー、 多目的ホール	ミュージアムショップの、賑わいのある館の中心部への移動と共に、参加者手づくりの商品POPや買い物袋などを取り入れて、ナンヤローネSHOPとしてリニューアルオープンした。	40
	13:00~15:00				
1/7 (土)	10:30~12:00	“フロッタージュ”で、看板ツクローネ!	多目的ホール	館内の様々なマチエールを和紙にフロッタージュし、それらで岐阜の版画展の看板を手づくりした。	20
	13:00~15:00				

期日	時間	催し物名	会場	概要	参加人数
2/25 (土)	10:30~12:00	・ギャザリングってナンヤローネ ・出張《Such Such Such》 ・日本画絵具でかわいいミニ屏風	ぎふ清流文化プラザ	GIFUワークショップギャザリングVol.2を開催し、美術館としてのワークショップを行った。	227
	13:00~15:00				
3/26 (日)	10:30~12:00	キューブってナンヤローネ	ぎふ清流文化プラザ	AAICの県民への広報と、ものづくりの楽しさを味わえるワークショップとして木材や色紙を使い、共に一つのキューブを制作した。	34
	13:00~15:00				
合 計					929



6月5日 ナンヤローネ ワークショップ「石の向くまま 気の向くまま」



11月3日 ナンヤローネ ワークショップ「野外彫刻ってナンヤローネ」



3月11日 ナンヤローネ アートツアー3月号「特集展示 加藤正嘉展で《Such Such Such》」



7月9日 ナンヤローネアートツアー7月号「100色色鉛筆で塗った色をコネクターにして」



11月12日 ナンヤローネアートツアー11月号「生花をコネクターにして」

ナンヤローネ アートツアー

期 日:毎月1回開催 13:00~14:30

会 場:所蔵品展示室、企画展示室、庭園、多目的ホール等

対 象:すべての方

担 当:教育普及係

特 徴:美術作品の知識に頼らない鑑賞プログラムである。「作品を見て何かを感じている自分」を物(=コネクター)に置き換えて表現する」日比野克彦のアート・コミュニケーション作品《Such Such Such》^{あんな そんな こんな}の手法を取り入れて行う。

(単位:人)

期日	時間	催し物名	会場	対象作品または展示	コネクター	参加人数
4/9 (土)	13:30~14:30	ナンヤローネ アートツアー 4月号 《Such Such Such》のコネクター探し	多目的ホール 展示室 スタジオ 庭園	ジャコモ・マンズー 《大きな枢機卿》 熊谷守一《桑畑》 ルドルフ・プレスダン 《農家の室内のための習作》 川崎小虎《白兔》 三尾公三《Encore》	身近な日用品、自然物等	37
5/14 (土)	13:30~14:30	ナンヤローネ アートツアー 5月号 みんなで《Such Such Such》	多目的ホール 展示室	「ナンヤローネNo.0」 《Such Such Such》対象作品 熊谷守一《桑畑》 ルドルフ・プレスダン 《農家の室内のための習作》 川崎小虎《白兔》 三尾公三《Encore》	身近な日用品、自然物等	26
6/18 (土)	13:30~14:30	ナンヤローネ アートツアー 6月号 岐阜県青少年美術展	展示室 県民ギャラリー	岐阜県青少年美術展 青年の部	身近な日用品、自然物等	100
6/25 (土)	13:30~14:30			岐阜県青少年美術展 少年の部		
7/9 (土)	13:30~14:30	ナンヤローネ アートツアー 7月号 100色色鉛筆で塗った色をコネクターにして	展示室	没後100周年記念 オディロン・ルドン展 ナンヤローネNo.1 他	100色色鉛筆で塗った紙片	47
8/13 (土)	13:30~14:30	ナンヤローネ アートツアー 8月号 コネクターをつくってアートツアー	展示室	熊谷守一展 没後100周年記念 オディロン・ルドン展 ナンヤローネNo.1 他	様々な質感や色の紙を折る、ちぎるなどの加工をしたもの	23
9/10 (土)	13:30~14:30	ナンヤローネ アートツアー 9月号 樹をめぐる物語展	展示室	「フランスの風景 樹をめぐる物語~コロからモネ、ピサロ、マティスまで」	廃紙を葉の形に切りぬいたもの	16
10/8 (土)	13:00~14:30	ナンヤローネ アートツアー10月号 透明感のある素材をコネクターにして	展示室	ミセレーレ展 熊谷守一展 没後100周年記念オディロン・ルドン展 ナンヤローネNo.1 特集展示 土屋輝雄・禮一	ビーチグラスチップ、ガラススタイルなど、透明感や光沢のある素材	15
11/12 (土)	13:00~14:30	ナンヤローネ アートツアー 11月号 生花をコネクターにして	展示室	知られざるプライベートコレクション ジャパン・ビューティー-描かれた日本美人-	様々な種類の生花、押し花	28
12/10 (土)	13:00~14:30	ナンヤローネ アートツアー 12月号 没後100周年記念 オディロン・ルドン展	展示室	没後100周年記念オディロン・ルドン展	ルドン作品のタイトル	49
1/14 (土)	13:00~14:30	ナンヤローネ アートツアー 1月号 フロッターージュでアートツアー	展示室	つながるひろがるはんがのみりよく岐阜の版画展	身近なものをフロッターージュした和紙	20
2/11 (土・祝)	13:00~14:30	ナンヤローネ アートツアー 2月号 岐阜の版画展で《Such Such Such》	展示室	つながるひろがるはんがのみりよく岐阜の版画展	身近な日用品、自然物等	18
3/11 (土)	13:00~14:30	ナンヤローネ アートツアー 3月号 加藤正嘉展で《Such Such Such》	展示室	特集展示 加藤正嘉	身近な日用品、自然物等	18
合 計						210

企画展関連ワークショップなど

(単位:人)

期日	ワークショップ名	関連企画展	講師	会場	内容	参加人数
				対象		
8/7(日) 10:00~15:30	ゆるり日本画 水をめぐる旅 ~日本画家 長谷川喜久先生と共に描く水の世界~	北海道立近代美術館コレクション ゆるり日本画 絵の中の旅	長谷川 喜久 (日本画家)	実習棟	波紋の美しい水の世界とモチーフを重ねながら、本格的な日本画を制作した。	27
				小・中学生以上一般		
9/25(日) 10:00~15:30	ケンピの自然を描こう	フランスの風景 樹をめぐる物語	河井 俊幸 (普及業務専門職)	実習棟・庭園	企画展を鑑賞後、様々な自然を、水性の油絵具やバスを使っているいろいろな技法で描いた。	20
				すべての方		
10/2(日) 10:00~15:30	樹を描く	フランスの風景 樹をめぐる物語	上田 一雄 (普及業務専門職)	実習棟・庭園	企画展を鑑賞後いろいろな画材を使って美術館の自然を描いた。	17
				すべての方		
10/27(木) 11/6(日) 11/16(水) 9:55~15:00	長良川おんぱく2016プログラム ジャパン・ビューティー着物でARTツアー	ジャパン・ビューティー 描かれた日本美人	芝 涼香 (担当学芸員) ORGANキモノ (着物提供、着付け) 撮影 白川 マゆみ(フォトグラフィアー)	展示室・庭園	長良川おんぱく(長良川温泉博覧会)のイベント内プログラムとして開催。アンティーク着物を着て、企画展を鑑賞し、庭園で写真家による記念撮影を行った。	8 14 5
				一般		
10/30(日) 10:00~15:30	和紙でドレス	ジャパン・ビューティー 描かれた日本美人	河井 俊幸 (普及業務専門職)	実習棟	ジャパン・ビューティー展を鑑賞した後、和紙を使って実際に着ることが出来るドレスを制作した。	31
				すべての方		
1/15(日) 1/21(土) 1/22(日) 10:00~15:30	一生使える本格的なパレンをつくろう	つながる ひろがる はんがのみりよく 岐阜の版画	船坂 芳助 (版画家)	多目的ホール	竹皮を裂き、紐状に巻き上げ、パレン芯をつくり本格的なパレンを制作した。3日間連続講座。	16
				高校生以上		
1/28(土) 1/29(日) 2/5(日) 10:00~15:30	色彩豊かな多版多色色摺り版画の秘密をさぐる	つながる ひろがる はんがのみりよく 岐阜の版画	牧野 光陽 (版画家)	スタジオ	下絵を描いたのち、版木に下絵を転写し、彫り進めた。色の組合せを工夫して版を摺り重ね、美しい多版多色版画を制作した。3日間連続講座。	11
				すべての方		
2/12(日) 2/19(日) 10:00~15:30	モノタイプの可能性と銅版画の魅力	つながる ひろがる はんがのみりよく 岐阜の版画	鈴木 広行 (版画家)	実習棟	銅版画の基本を学び、線描を中心とした描画を進め、プレス機で摺り上げた。同時に作家によるモノタイプのデモンストレーションを見学し、体験もした。高校生以上対象2/12、小学生以上対象2/19。	26
				小学生以上 高校生以上		
1/28(土) 1/29(日) 2/5(日) 2/26(日) 10:30~12:00 13:00~14:30	木版画を摺ってみよう	つながる ひろがる はんがのみりよく 岐阜の版画	牧野 光陽と 岐阜版遊会	多目的ホール	作家のもつ版木を使用した多版多色版画をはじめ、小口木版など、様々な版を使った多様な摺りを体験した。	258
				すべての方		
合 計						433

じっくりワークショップ

(単位:人)

期日	ワークショップ名	講師	会場	内容	参加人数
7/30(土) 10:00~15:30	親子で組紐	所 鳳弘 (染織家・組紐作家)	多目的ホール	親子で1台の丸台を使用してオリジナル組紐を編み、それらを使ったアクセサリーを制作した。	子 37 保護者 33
8/21(日) 10:00~15:30	和紙染めをしよう	國枝 彩帆 (普及業務専門職)	実習棟	思い思いの色や模様染めた和紙を蝶の形に切り、標本箱に見立てた箱にディスプレイした。	22
9/17(土) 10:00~15:30	ケンピの草木染め	所 鳳弘 (染織家・組紐作家)	実習棟・庭園	美術館庭園のヤマモモの葉などを使って染織体験をし、身近な自然の草木から生まれる色を味わい、エコバックやハンカチを制作した。	29
12/4(日) 10:00~15:30	リースをつくろう	國枝 彩帆 (普及業務専門職)	実習棟	つるでできたリースに、自然材や身近な材料を組み合わせ、オリジナルのリースを制作した。	31
1/8(日) 10:00~15:30	ローラーでコロコロ3	河井 俊幸 (普及業務専門職)	実習棟	手づくりのローラーとアクリル絵具を使って様々な形や模様を生み出し、自由に発想して絵を描いた。	34
3/12(日) 10:00~15:30	ガラスにアート	河井 俊幸 (普及業務専門職)	実習棟	ガラスにスタンドグラス液で線を描いたり、彩色したりして2種類の飾りガラスを制作した。	40
合 計					226

他館連携ワークショップ(ナンヤローネットワークショップ以外)

(単位:人)

期日	ワークショップ名	連携先	講師	会場	内容	参加人数
				対象		
6/4(土) 10:00~12:00	岐阜県美術館× アクア・トト ぎふ カビバラにへ〜んしん!	世界淡水魚園水族館 アクア・トト ぎふ	國枝 彩帆 (普及業務専門職)	アクア・トト ぎふ	カビバラを観察して、その特徴を生かしたお面と手袋を製作した。それらを身につけてカビバラに変身し、全員で記念写真を撮った。	18
				親子		
7/18(月・祝) 10:00~11:30	tomoniプロジェクト に参加しよう 和綿を染める ワークショップ	(公財)岐阜県 教育文化財団	メルチデザイン (服飾アーティスト) 井上 美穂 (株式会社マインド松井)	実習棟	有機栽培された和綿の生地に、自然の染料を使って染色体験を行った。染めた布はタペストリーとして、展示された。	45
				小学校1年生以上		
8/27(土) 10:00~12:00	あいちワークショップ ギャザリング	愛知ワークショップ・ ギャザリング実行委 員会	國枝 彩帆 (普及業務専門職) 上田 一雄 (普及業務専門職)	椋山女学園大学 星ヶ丘キャンパス	紙コップを使った動くおもちゃやトレーシングペーパーを活かした創作をした。	37
				すべての方		
合 計						100


 8月21日 じっくりワークショップ
「和紙染めをしよう」

 9月17日 じっくりワークショップ
「ケンピの草木染め」

 10月2日 樹をめぐる物語展関連ワークショップ
「樹を描く」

 10月30日 ジャパン・ビューティー展
関連ワークショップ「和紙でドレス」

文化の森の秋祭り連携 無料開放日

(単位:人)

期日	時間	イベント	内容	会場	参加人数
11/3(木・祝)	10:00~11:00 11:00~12:00 13:00~14:00 14:00~15:00	無料ワークショップ 「アニマル紙コップ」	紙コップと厚紙、画用紙、化粧用スポンジ等を組み合わせてイヌやネコのオモチャを制作した。	多目的ホール	44
	10:00~17:00	文化の森を散歩しよう！ ルドン スタンプラリー (図書館連携)	オディロン・ルドンの代表的な作品をモチーフにしたスタンプで、スタンプラリーを行った。	岐阜県美術館 岐阜県図書館 及び間の市道	900
合 計					944

実技講座

会場:実習棟

(単位:人)

期日	講座名	講師	内容(参加費用)	受講者数	(3日のべ人数)
5/21(土) 5/22(日) 5/29(日)	石彫	三輪 乙彦 (彫刻家)	石彫の基礎的な技能を学び、アラバスターという軟石の特徴を生かした立体表現を通して抽象形態を制作した。	16	38
7/10(日) 7/16(土) 7/17(日)	日本画	熊崎 勝利 (日本画家、加藤栄三 東一記念美術館長)	日本画の基礎的な技法や画材の特質、魅力的な画面構成等を学び、静物画等の制作をした。	22	64
11/ 6(日) 11/13(日) 11/20(日)	油彩画	山田 昌弘 (画家)	西洋絵画の歴史や油彩画の基礎的な技術や油絵の具の特質を学び、人物と他のモチーフのバランスを工夫し、制作をした。	34	101
合 計				72	203

デッサン実習室

期日:9月3日(土)/10月29日(土)/11月26日(土)/12月24日(土)/2017年1月7日(土)/2月1日(水)~4日(土)/3月1日(水)~4日(土)

時間:13:00~16:00

場所:実習棟

対象:中学生以上

内容:石膏像を自由に使って、各自で自主的にデッサンに取り組む。

利用者数:184人

2. AiM(アーティスト・イン・ミュージアム)

ナンヤローネ・プロジェクト Artist in Museum Vol.1 ～レンダリングされた仮想現実を実感してみる～

会 期:平成28(2016)年7月25日(月)～8月30日(火)

会 場:岐阜県美術館 実習棟、多目的ホール

観覧料:無料

主 催:岐阜県美術館

作 家:鈴木 一太郎

内 容:「Artist in Museum」は、これまで主にワークショップの会場として使用してきた実習棟をさらに活用するために、28年度からの新しい試みとして始まった。本企画では、作家が実習棟を拠点に美術館に滞在し、期間中、公開制作及びワークショップを開催する。来館者に、作家と出会い、作品制作という創造の場に立ち会うことで、完成された作品の鑑賞から感じるものとは違う感覚を得て美術により関心を抱いてもらうことを目的としている。

第1回目は、岐阜県出身の彫刻家 鈴木一太郎(1988-)を招聘した。鈴木は近年、画像デジタル技術と彫刻の立体性を組み合わせ、仮想と現実の世界の境界を行き来する作品を制作している。今回は、美術館多目的ホールを、VR技術を用いた仮想空間として再現した。期間中、来館者はVR専用ゴーグルを装着しながら、制作に没頭する作家の姿に新しい表現の可能性を体感した。

関連プログラム

(単位:人)

期日	タイトル	出演	参加人数
8/18(木) 14:00～15:00	トークセッション ライブ レンダリング ～新たな美術表現のシステム～	鈴木 一太郎 たかくらかずき(ゲスト)	64
8/30(火) 13:30～15:00	ライブレンダリング Vol.2	鈴木 一太郎	40



3. コンサートなど

美術館コンサートなど

(単位:人)

期日	時間	コンサート名	演者	会場	参加人数
7/2(土)	14:00~15:00	サラマンカコンサート	会田 莉凡	多目的ホール	100
8/11(木・祝)	14:00~15:00	サマージャズ・コンサート 「ジャズと日本画に触れる午後」	PEACE BOX 赤松 健太郎/ドラムス 高田 敏実/ベース 中井 奏志/ギター 三戸 香/ピアノ	多目的ホール	220
9/16(金)	18:00~19:00	秋の夕暮♪コンサート	佐野 千恵美/ソプラノ 朝田 健/クラリネット 小見山 淳一/ピアノ	多目的ホール	114
10/15(土)	12:30~13:00	ぎふ 秋の音楽祭2016 Part1「樹を歌う～サラマンカ少年少女合唱団」	サラマンカ少年少女合唱団 サラマンカホール・レジデント・カルテット	多目的ホール	141
10/16(日)	12:30~13:00	ぎふ 秋の音楽祭2016 Part2「樹を歌う～CANTUS ANIMAE+MODOKI」	CANTUS ANIMAE 少人数アンサンブル MODOKI 少人数アンサンブル	多目的ホール	259
12/3(土)	13:30~14:30	没後100周年記念 オディロン・ルドン展 関連コンサート 私のノワール ～ロマン主義音楽と、ノワールに映る色彩～	今木 智彦/ファゴット 前田 祐里/ピアノ	多目的ホール	149
合 計					983

オルガン定期演奏会

期 日:毎月第2日曜日(6月を除く) 14:00~

会 場:多目的ホール

(単位:人)

通算回数	期日	演奏者	入場者数	通算回数	期日	演奏者	入場者数
第359回	4/10	田上 麻里	60	第365回	11/13	阪野 真結子	115
第360回	5/8	永見 亜矢子	72	第366回	12/11	ロドルフォ・ベラッティ	170
第361回	7/10	川越 聡子	156	第367回	1/8	椎名 雄一郎	128
第362回	8/14	和田 寿美子	120	第368回	2/12	高橋 博子	133
第363回	9/11	水野 均	150	第369回	3/12	徳岡 めぐみ	113
第364回	10/9	ジャン=フィリップ・メルカールト	172				



8月11日 サマージャズ・コンサート「ジャズと日本画に触れる午後」



12月3日 没後100周年記念オディロン・ルドン展関連コンサート
「私のノワール～ロマン主義音楽と、ノワールに映る色彩」